# 『地域の子育て支援に対する事業者としての役割』

2018年11月20日

社会福祉法人 育和会 とちの木保育園 園長 谷崎みよ子

## とちの木保育園概要

設置主体 社会福祉法人 育和会

設置認可 2003年4月1日

所 在 地 〒165-0031 東京都中野区上鷺宮3-8-8

敷 地 910.53 ㎡

建 物 654.89 ㎡

定 員 70名

開園時間 AM7:15~PM8:15

休 園 日 日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)

子育て支援 緊急一時保育・育児相談・子育て支援室・保育体験

### 地域の子育て支援

子育て支援室、ホール、園庭の開放・相談事業・園行事へのお誘い・プレママ体験をしています。 また、月に2回、3歳児クラスの子ども達が、聖オディリアホーム乳児院の子育て支援室へ行き、手遊びやわらべ歌遊びなどを、地域の親子と楽しみ、交流しています。





ポニーのエサやり

園庭

子育て支援室

### 子育て支援室 "ぐるんぱの部屋" (毎週 1回火曜日 9:45~11:45)

子育て支援室には、様々な年齢の子どもに対応できるように、いろいろな玩具が置かれているので、 子どもが選び取る玩具やあそびを見守りながら、年齢・月齢にあわせて、担当保育者も一緒にあそび、 子どもが楽しんでいることや遊び方を保護者にお伝えすることや、保護者同士をつなぐ役割をしていま す。開放時間の最後には、絵本の読み聞かせや手遊びを担当者が行っています。

保育園や支援室の増加もあり、5年前は83組でしたが、昨年度は44組の登録です。 登録児は0歳児〜幼稚園入園前までの子どもです。

### ぐるんぱの部屋 年間の取り組み

ポニーの来園 年間6回子育て支援室の開放日にあわせて行っているので、藁のエサやりなどを

親子で体験していただいています。

食事体験 5月、6月、9月~2月 の第4火曜日に予約制で乳児食の食事体験をしています。

ランチルームや、同じ年齢のクラスで保育園の子と一緒に食べるなどしています。

アロマの虫除け作り (保護者むけ)

お手玉作り (保護者むけ)

歯・歯磨きの話 (保護者むけ)

工作クリスマスの飾り、オニのお面、おひなさま、七夕

わらべうたであそぼう

親子でおやつ作り パンケーキ (作った後はみんなで食べます)

フラワーアレンジメント (保護者むけ)

2才、3才クラスの子どもたちとの 手遊び・わらべうたあそび

### **地域にむけての情報誌** 『ぐるんぱの部屋通信』

地域センターに置かせていただく、子育て支援室開放日にお持ちいただくなどしています。

#### プレママ体験

妊婦さん・乳児をつれた保護者、その家族を対象に予約制で月に1回午前中の時間を0歳児室で過ごしていただき、赤ちゃんとの接し方、遊び方を見ていただき、相談などに対応しています。

保育園行事への参加 人形劇 マジックショー コンサート 育児講座 焼き芋会

相談事業 保育士・栄養士・看護師が対応しています。

食事相談内容 すわってたべない おかわりのタイミング

味付けの仕方 量はどのくらいがいいのか

わかめ、きのこ、油の使用などの時期

お箸はいつから持たせるのか 食事量が少ない

保健所で〇〇といわれたけれど、よくわからない

・保護者の食生活が子どもの食事にも大きく影響しています。「とうもろこしなんてお店に売っています?」と言うようなこともあり、旬の食材を使ったレシピを提供し、高野豆腐などなかなか家では使わないという食材を使ったメニューを食事体験に出せるようにして、日本の食文化を伝えられるようにしています。

### 子育て相談内容 発達のこと

入園を見据えて保育園のこと

引っ越してきたばかりなので、まわりのことを教えてほしい

友だちとなかよく遊べない

イヤイヤがすごくて、じっとしていられない

- 保護者同士で保育園や幼稚園の情報交換もよく行われています。
- ・成長、発達が理解できると、子どもの困った行動への心配が少なくなるようです。 子育ての仕方については親族にいろいろと言われることへの負担感もあるような ので、帰るときには心を軽くしていただけるようにと、"聞くこと"をこころがけ ています。

### 健康の相談内容 歯磨きを泣いていやがる

予防接種

発達のこと

・すこやか福祉センターに聞くまでではなく・・こんな事を聞いてもいいのかな? と思うことや、周りの人に言われた納得のいかないことなど、受け止めて聞くこと、保護者が話してすっきりできることを、大切にしています。

### 地域子育て支援に対する事業者としての役割

- 温かく迎え入れること。
- 親子で遊びに行ける場所になること。
- ひととき、こどもを遊ばせてもらえる、ほっとできる場所であること。
- 話せる場所になること。
- ・保護者同士が知り合える場所になること。
- 相談できる場所になること。
- 地域(聖オディリアホーム乳児院、区民活動センター、児童館など)につなぐこと。
- 地域で子どもの成長を見守る人となること。

### 課題として

- ・育児に大変そうな様子のみられる親子。保護者になにげない話をする、子どもと関わるなどし、関係を築くようにしているが、関係を築けるまでにいたらなかったりすることもある。待っていてよいのかと、判断を迷うこともある。
- ・いろいろなタイプの保護者がいる。いろいろな距離感をもてる環境作り、「行ってみようかな?」と 思えるようにどんな様子なのかが、わかるようホームページに写真の掲載などする。



